

みつみ福祉会情報誌

フォーミー・トゥーミー

2025年1月 vol.49



Contents

- ごあいさつ 業務執行理事 中川優一 … 2
- 各施設のトピックス … 3
- 後援会報告書
(R5決算・R6予算・資産状況) … 6
- 献立紹介 … 8



年頭のごあいさつ

みつみ福祉会 業務執行理事 中川 優一

皆様方におかれましては、希望に輝く新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、能登半島地震をはじめ、豪雨や猛暑など災害と気象に関する出来事が多い一年でした。年末には衆議院総選挙で15年ぶりに与党が過半数割れになったこと、米大統領選挙でトランプ氏が当選したことなど今後の日本経済に影響を与える変化も訪れました。

2025年の干支「乙巳（きのとみ）」は再生や変化を象徴する年と言われています。本年は「2025年問題」と言われる超高齢社会が到来し生活にさまざまな影響が生じるとされますが、安定した事業運営ができるようより一層の努力を重ねてまいりたいと思います。

さて、変化と言いますと、「障害の社会モデル」という考え方をご存じでしょうか。

以前は、「障害」とは、個人の心身機能の障害に着目して、個人の努力で残存機能の拡大や喪失機能の代替により社会適応を目指すとする、「障害の医学モデル」の考え方がとられていました。しかし、現在では、ICF（国際生活機能分類：WHO）や障害者の権利に関する条約において示されたように、「障害」は、個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって作り出されているものであり、環境の改善等により社会的障壁を取り除き、障害のある人の主体的な完全参加を目指すことは社会全体の責任であるという、社会環境に着目した「障害の社会モデル」の考え方へと変化していますⁱ。社会的障壁の例には、公共交通機関、道路、建物等で物理的に生じるもの（段差、狭い通路等）、教育、就労、地域生活で、能力以外で機会が均等でないもの（イベントへの参加等）、音声や文字等の情報が提供されないことで生じるもの（音声のみのアナウンス等）、偏見、差別、無関心等がありますⁱⁱ。

〔ⁱ ⁱⁱ「第4期丹波市障がい者基本計画」中の記載を引用・一部改変〕

つまり、「障害」は個人の健康問題ではなく、人権の問題であり、社会の側が作り出すものだという考え方へと変化しました。また、社会的障壁の除去は社会の責任で行うことが障害者差別解消法という法律で定められています。こうした人権や福祉に関する変化は世界的な運動や状況と相まって起こっています。

我々職員も単に介護をしておれば良い、いままでのやり方をしておけば良い、既存のルールに合わないなら排除すれば良いと安易な考えではなく、常に学び、変化を理解していきながらさまざまな問題に対応していくことが求められます。

一方で、変わらないものもあります。みつみ福祉会の理念は「共に生きる」であり、施設は地域の重要な社会資源であること、「利用者も地域の人々も共により良く生きるんだ」という考え方を持って運営し、福祉社会を目指すとしています。

障害の社会モデルも福祉社会も、社会が理解しなければ意味をなさないとと言われてしまうかもしれませんが、それならばまずは職員全員が「人権」「共生」という言葉をそれぞれの業務の中にとっかかりと反映させてまいりたいと思います。

結びに、ますますのみつみ福祉会へのご理解と一層のご協力をお願いするとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のあいさつといたします。

各施設のトピックス

認定こども園みつみ

今年度、4種類の新しい遊具が園庭に仲間入りしました。これらの遊具のおかげで、子どもたちは寒い日でも朝から積極的に園庭に出て、友だちや保育者と一緒に遊具に上ったりぶら下がったりして遊ぶことを楽しんでいます。アスレチック、うんてい、クラミング等、それぞれの遊具の特性を生かしながら、運動が苦手な子どもも得意な子どもと一緒に群れて遊べる環境を整え、チャレンジする力や運動能力を育てていきたいと思っております。



わかばこども園

「ふくちゃま」がわかばこども園に来てくれました。福知山青年会議所の皆様により、子どもたちが勇気をもって無限大の夢を描くことを後押しできるような存在を作りたいというプロジェクトで誕生したキャラクターです。当日はふくちゃまとの触れ合いやふくちゃまに関する〇×クイズ（誕生日は8月8日 8を横にすると無限∞のマーク）や質問コーナーを設け最後は一緒にダンスを踊りました。また一緒にダンスを踊ろうねと約束を交わしました。



春日学園「カラフル」(放課後等デイサービス)

SST(ソーシャルスキルトレーニング)、運動機能の向上、日常生活動作の自立に向けての取り組みの他に「失敗をしても大丈夫」と安心して挑戦できる環境づくりに努めています。

緊張感を強く感じる子どもが多く、「失敗することが嫌」「怖い」という子どもが多くみられます。支援者も一緒に取り組むことで、苦手なことは苦手と伝えられることや、苦手なりにでも取り組むことで「それでもいいんだ」「失敗してもいいんだ」と安心して挑戦ができるように支援・関りを行っています。

また、趣味嗜好の幅を広げることを目的に外部講師を招いて、運動遊び・ヨガ・音楽療法に取り組んでおり、畑での食べ物の栽培・収穫、季節に沿った行事を楽しむなど様々な体験・経験が将来の充実した生活に繋がるよう取り組んでいます。



各施設のトピックス

おがわの里

特別養護老人ホームおがわの里では、令和6年10月29日に「おがわの里・運動会」を実施しました。今年のプログラムに、職員のチーム対抗戦を取り入れました。競技に奮闘する職員を見て応援の掛け声や、笑い声に包まれる楽しい運動会となりました。そして、昼食には職員手作りの卵焼きが入った「運動会の思い出弁当」を提供させていただき、「美味しい」と好評をいただきました。



特養三愛荘

12月18日よりインドネシアから技能実習生として来られました。

実習の受け入れに際し、三愛荘の職員もご利用者との関わり方・介護を振り返る良い機会を頂いたと思います。実習期間の3年間、お二人には三愛荘で多くの事を学んで頂きたいと思います。



養護三愛荘

寿司バイキングを行いました。各々好きなネタを取りに来られお腹いっぱい食べられていました。久々のお寿司という事もありご利用者の皆様の笑顔がたくさん見られました。



三愛荘デイサービスセンター

パンプキンプリンに挑戦! 栄養士と一緒に南瓜を潰したり、混ぜたりと熱心にお菓子作りに取り組んでおられました。出来上がりをとても楽しみにされ、上手にできたプリンを見て喜び、食して美味しい!と満足された様子でした。中には、レシピを持って帰られるご利用者も何名かおられました。



京都サポートセンター

新年あけましておめでとうございます。

長い夏から突然の冬が訪れ、体調を維持しづらい気候が続きますが、介護の日イベントへの参加や外出、施設内の行事など、コロナ禍前と同じようにはできませんが少しずつ再開しております。今年もよろしくお祈りします。



各施設のトピックス

ききょうの杜

昨年の秋にききょうの杜で紅葉祭りを開催しました。ここ数年、新型コロナウイルス感染症のため規模を縮小して開催してきた紅葉祭りでしたが、今回の紅葉祭りでは企業ボランティアやご家族様にも参加していただき、例年よりも規模を大きくして開催することができました。おかげさまで天候にも恵まれ笑顔いっぱいの思い出を作ることができました。



サポートハウスけいあい

昨年の12月中旬に少し早めのクリスマス会を開催しました。昼食はクリスマスの献立を召し上がっていただきました。昼食後は福知山ハーモニカ同好会の皆様の演奏を鑑賞させていただきました。懐かしいメロディーとハーモニカが奏でる音に聞き入りながら、1年の疲れを癒していただきました。



みつみ学苑

11月10日、山南支部の消防団員の方にご協力を頂き、「合同防災訓練」を実施しました。消防団員の方には、車椅子や歩行器を利用されているご利用者の避難誘導に取り組んでいただきました。訓練後の講評では、非常時に備え迅速にご利用者の避難誘導が行えられるよう訓練に取り組んで下さいと助言を頂きました。また、屋外消火栓の使用方法についてもご指導頂き、職員研修の取り組みに繋がっています。BCP（業務継続計画）を策定する中で、ご利用者の安全を第一に考え、継続した事業の取り組みを行いたいと思います。



兵庫サポートセンター

グループホーム、生活介護の各事業所では、久しぶりにイベントを再開することができました。季節を感じる行事やスポーツ、日帰りツアー、地域からの招待など、「楽しい」、「おいしい」を皆さん楽しむことができました。



令和5年度 みつみ福社会後援会決算書

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
会費収入	4,135,000	3,787,000	348,000
普通会費	4,134,000	3,787,000	347,000
一般	500,000	262,000	238,000
職員	850,000	825,000	25,000
幹部職員	250,000	225,000	25,000
一般職員	600,000	600,000	0
保護者会	2,784,000	2,700,000	84,000
ききょうの杜	792,000	792,000	0
春日育成苑	1,080,000	1,080,000	0
みつみ学苑	912,000	828,000	84,000
賛助会費	1,000	0	1,000
利用者	1,000	0	1,000
雑収入	1,000	76	924
雑収入	1,000	76	924
当期収入額計(1)	4,136,000	3,787,076	348,924
事務費支出	30,000	8,806	21,194
旅費	0	0	0
一般物品費(消耗品費)	5,000	0	5,000
会議費	0	0	0
役務費(手数料)	15,000	8,806	6,194
雑費	10,000	0	10,000
事業費支出	4,060,000	4,060,000	0
援助費	4,000,000	4,000,000	0
新型コロナ感染予防対策の協力	0	0	0
印刷製本費(機関紙発行)	60,000	60,000	0
障害者スポーツ	0	0	0
当期支出額計(2)	4,090,000	4,068,806	21,194
当期収支差額(3) = (1) - (2)	46,000	-281,730	327,730
前期繰越金(4)	1,204,893	1,204,893	0
次期繰越金(5) = (3) + (4)	1,250,893	923,163	327,730

みつみ福社会後援会資産状況表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

区 分	前年度末残高	当年度末残高	差異残高
資産の部	6,204,893	5,923,163	-281,730
普通預金	3,622,696	3,382,923	-239,773
定期預金	2,527,197	2,527,240	43
未収金	55,000	13,000	-42,000
純財産の部	6,204,893	5,923,163	-281,730
積立金	5,000,000	5,000,000	0
繰越金	1,204,893	923,163	-281,730

令和6年度 みつみ福社会後援会予算書

(単位：円)

科 目	予 算 額	令和5年度決算額	差 異
会費収入	4,003,000	3,787,000	216,000
普通会費	4,002,000	3,787,000	215,000
一般	500,000	262,000	238,000
職員	850,000	825,000	25,000
幹部職員	250,000	225,000	25,000
一般職員	600,000	600,000	0
保護者会	2,652,000	2,700,000	-48,000
ききょうの杜	792,000	792,000	0
春日育成苑	1,080,000	1,080,000	0
みつみ学苑	780,000	828,000	-48,000
賛助会費	1,000	0	1,000
賛助会員	1,000	0	1,000
雑収入	1,000	76	924
雑収入	1,000	76	924
当期収入額計(1)	4,004,000	3,787,076	216,924
事務費支出	35,000	8,806	26,194
旅費	0	0	0
一般物品費(消耗品費)	5,000	0	5,000
会議費	5,000	0	5,000
役務費(手数料)	15,000	8,806	6,194
雑費	10,000	0	10,000
事業費支出	4,060,000	4,060,000	0
援助費	4,000,000	4,000,000	0
新型コロナ感染予防対策の協力	0	0	0
印刷製本費(機関紙発行)	60,000	60,000	0
障害者スポーツ	0	0	0
当期支出額計(2)	4,095,000	4,068,806	26,194
当期収支差額(3) = (1) - (2)	-91,000	-281,730	190,730
前期繰越金(4)	923,163	1,204,893	-281,730
次期繰越金(5) = (3) + (4)	832,163	923,163	-91,000

令和5年度 みつみ福社会後援会活動協賛事業所

(有)大垣観光バス	(株)中庄本店	(株)杉本設備	(株)丹新ビルサービス
植木確郎	安田技工	井本自動車	(株)森田工務店
(株)保険の夢工房	(株)東兵庫魚菜	電化ランドおおつき	谷川設計事務所
(株)ティール・ユール・ティール	(株)カマタニ	村上廣治商店	荒川清掃(株)
(株)横谷モータース	(株)ヒロヒューマ(丹波ふれあい薬局)	(株)吉住工務店	協栄日産自動車(株)
山南電化サービス	日本食研(株) 福知山営業所	きくもとグラフィックス(株)	(有)小笠原米穀
(有)高木精肉店	池田電機		(順不同)

兵庫県地域生活定着支援センター ウィズ



ウィズは、厚生労働省の通達事業である「地域生活定着促進事業」を兵庫県から社会福祉法人みつみ福祉会が受託し神戸市にある事業所です。業務内容としては大きく以下の3つがあります。1つ目は、刑務所など矯正施設に入所している受刑者のうち、高齢者または障害のある方であり、福祉の支援が必要と判断され支援の同意をいただける方に対し釈放後の生活環境や福祉サービスの利用などを準備、提供をしております。但し当事業で支援をさせていただく方は保護観察所を通じてご依頼のある方に限らせていただいています。

2つ目は、ご本人の居場所が刑務所ではなく警察署の留置施設や拘置所である場合です。いわゆる被疑者被告人のうち、障害があるか高齢である方のうち保護観察所を通じてご依頼をいただいた方に対して1つ目と同様に支援をさせていただきます。

3つ目は、地域で生活しておられる障害者、高齢者の支援に関するご相談を主に市役所などの行政機関、福祉事業所、弁護士などから受け付けています。例えば、ご利用者が事件を起こし逮捕された、触法行為を繰り返しているなどから、どのように支援できるのか悩まれているというような例があります。

ウィズでは、所長1名(相談員兼務)と6名の相談員、事務員1名の体制で兵庫県内全域を対応しています。そのため日頃から地域でご利用者を支援される関係者の皆様のご理解ご協力に支えていただいています。

写真は、地域の福祉事業所からの依頼で定期的に行っているケーススタディの様子と検察庁、保護観察所、県障害福祉課と事業の充実に向けて意見交換会を主催した際のものになります。

今回は
認定こども園みつみ
大矢栄養士



みつみ福祉会 事業所の栄養士によるレシピ紹介

『ミルククリームパン』

1個分

材料

ロールパン 1個
牛乳 15g
上白糖 大さじ 4.5g
片栗粉 1g
バター 1g
バニラエッセンス 適量

作り方

- ①ロールパンに切り込みを入れます
- ②ロールパン以外の材料を鍋に入れて火にかけます
- ③とろみがついてきたら火を止めて冷まします
- ④①に③のミルククリームをはさむと出来上がり



スタッフ募集



私たちと一緒に、
温かい福祉をしませんか？
各事業所の見学大歓迎です！

お問い合わせ先

社会福祉法人みつみ福祉会
☎0795-75-0314
QRコードからみつみ福祉
会のHPもご覧ください



みつみ福祉会後援会 入会のお願い

みつみ福祉会後援会は、社会福祉法人みつみ福祉会の基本理念である「共生」を信条とし、その運営が円滑に図れるよう支援することを目的としています。皆様からの会費は災害対策や施設整備、広報誌の発行等に利用させていただきます。

趣旨をご理解いただき、より多くの皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

後援会へのご加入は、みつみ福祉会ホームページ内から入会申込書をダウンロードしてご記入のうえ、下記送付先まで郵送またはFAXで申し込みいただくか、事務局もしくは最寄りの事業所へお申込みください。

会費 普通会員 1口年額 1,000円から
賛助会員 随意

送付先・お問い合わせ先

〒620-0878 京都府福知山市字堀 345
Tel 0773-23-1245 Fax0773-22-9150
京都サポートセンター内 みつみ福祉会後援会事務局

あしがき



令和7年、明けましておめでとうございます。
今年の干支は巳です。巳年は成長と変化の象徴とされ、特に転換の年や物事が大きく進展する年として知られています。私事ですぐ娘も今年、学校を卒業し4月から新社会人となります。子どもの成長の速さに驚きながらも門出を祝い、巳年のいわれのように成長し新しい段階へ進んでいって欲しいと思います。皆様にとっても素晴らしい一年となりますように。今年もよろしくお祈りします。

わかばこども園 井上

みつみ福祉会情報誌

フォーミー・トゥーミー vol.49
2025. 1月発行

発行所：社会福祉法人 みつみ福祉会
発行人：吉見 直人
〒669-4132
兵庫県丹波市春日町野村 65-1 番地
TEL 0795-75-0314
FAX 0795-75-1694
URL <http://www.mitsumi.or.jp>



掲載した写真等は、個人情報保護法により、ご本人、ご家族のご理解の上使用しております。